

広報

木もれ陽



第11号

発行：令和5年1月

【木もれ陽の由来】

利用する方々をやさしく照らし包み込む陽（ひかり）



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102 mail:yuricenter@fukinoto.or.jp

明けまして

おめでとうございます



由利本荘地域生活支援センター

所長 森井 勝

皆さまには、お健やかに輝かしい新年を迎えられたことと思います。また、日頃から当センターの運営に格別のご支援、ご協力を賜り、この機会に厚くお礼申し上げます。

昨年には、新型コロナウイルス感染症クラスターを経験しましたが、当センター内には、児童発達支援事業や放課後等デイサービス、生活介護や相談事業所があり、幼児から高齢者の方が多数出入りすることから、一旦、感染症が発生した場合には、多方面への感染症を媒介する施設になり得ることを改めて痛感した年でした。

今年は、その経験を活かし利用者様の安全第一に考え、より強い危機感をもって感染症防止対策を講じる所存です。しかし、やむを得ず休業を余儀なくする場合もある事も想定されますことから、ご利用者様、ご家族の皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年の十二支の動物はうさぎです。元気よく飛び跳ねることから、「飛躍・向上・好転」といった縁起があるそうです。うさぎ年にあやかり、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息（好転）と、皆様方にどまりまして本年が飛躍・向上の年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和五年一月一日

… 事業所内研修を行いました …

●障がい特性研修

12月1日秋田大学教育文化学部の鈴木徹准教授を講師として、障がい特性研修を開催しました。鈴木先生には支援アドバイザー活動として支援に関する助言をいただいております。今回は「こだわり・常同行動・パニックの理解」と題して講義をお願いしました。パニックになる要因の分析や、パニックに陥らせないための留意点などの話をうかがって、受講者からは利用者の行動に対する視点を学んで支援に活かしていきたいという声がありました。



●感染症研修

毎年のように行っている感染症研修ですが、今年度はより多くの職員が受けられるよう、事業ごとの会議の日程に組み込んで、看護師を講師として行いました。今回は感染症予防と、感染症を広げないためのガウンテクニックを中心に実技の研修となりました。いざという時にすぐに対応できるようにという意気込みから、質問もたくさん出ました。感染症予防を学ぶとともに、皆で感染症予防を考える機会にもなりました。

事業だより①



のびのび

児童発達支援事業

パズルや粘土遊びなど座って行う活動や、季節の行事でハロウィンなどを楽しみました。



放課後等デイサービス

調理体験では、たこ焼きやホットケーキ、スイートポテト、お好み焼きなどさまざまなものに挑戦しました。みんなで協力して作って、おいしくて楽しいね！



季節の課題制作では、フクロウや秋のリース作りをしました。



事業だより②



ぐんぐん



体育館で運動 体を動かしてリフレッシュ!



大縄跳びに挑戦!

息もぴったり!



ドッジボールで

大盛り上がり



万華鏡作り

カラフルな万華鏡の出来上がり



ホワイトボードに

お絵描き



レジャーシートを

敷いて遠足気分♪



お手製ワニワニパニックでゲームを楽しみました



調理体験 さつまいものカップケーキ



ハロウィン行事

事業だより③

生活介護事業



春に行われた「出張セブンイレブン買い物体験」をもう一度!」の沢山の声を受け、この度第2弾を行いました。慣れた手つきで商品を選び、支払う姿には自信が満ち、大きな笑みがあふれていました。



ミルハス向かいの文化創造館で開催された「はだしのこころ展」へ出展作品を見に出かけました! 空中に漂う自身の作品に驚きと感動の皆さんです。その後は「びっくりドンキー」で美味しい昼食を堪能してきました。

相談支援事業所・基幹センター



11月に法人で、専門性の向上とネットワーク作りを目的とした相談支援連絡会を開催しました。写真はオンライン情報交換会の様子です。

各地域の実情についての情報交換や専門性を高めるための勉強会などを行いました。

引き続き由利本荘地域の相談支援の中核を担うべく、より一層の体制強化を図って参ります。

就業・生活支援センター Eサポート

小春日和の11月中旬、3年ぶりのふれあいサロンドライブツアーを開催しました!!

男鹿ショッピングモールに向かい、東北最大級の無印良品や100円ショップで、お菓子をあれこれ選んだり、ステキな雑貨のお買い物を楽しみました。道の駅てんのうののコーヒーやソフトクリームを味わって、あっという間のひとときでした♪

男鹿の巨大なまはげと
パチリ☆
皆さん、とってもいい笑顔!



第11号の題字『木もれ陽』について



放課後等デイサービスぐんぐんの
正木 蓮さんに
書いていただきました。

快く引き受けて下さり、緊張しながらも丁寧に書き上げてくれました。



のびのび 鵜沼瑠美子支援員 特製!

炊飯器で簡単ケーキレシピ

材 料

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・ホットケーキミックス | 200g |
| ・卵 | 1 個 |
| ・牛乳 | 200 cc |
| ・溶かしバターまたはマーガリン | 20g |
| ・砂糖 | 20g ~ 40g |
| (お好みの甘さで調整) | |

〈作り方〉

全部の材料を混ぜたら炊飯器にセットして
ケーキモードで炊くだけ♪とっても簡単に
おいしいケーキが焼けちゃいます!



また、混ぜた材料に砕いたチョコレートやあんこ
などを混ぜるとチョコレートケーキやあんこ入り
のケーキなどアレンジ自由!!

いろんな味のケーキが
作れます。

※チョコレートや
あんこを入れる際は、
砂糖の量を調整してね!

チョコレート入り
ケーキです



いきいき芸術文化祭・ ふれあい文化祭 出展作品

今年は“いきいき芸術文化祭”で渡辺誠喜さん、
三浦充さんの2名の方が奨励賞。身体障がい者コ
ロニーふれあい文化祭にて渡辺匡城さんが奨励
賞、安倍晶さんと後藤正勝さんが努力賞頂きました。
おめでとうございます♪



各事業所の連絡先

◎由利本荘地域生活支援センター 由利本荘市二番堰25番地1
『生活介護事業』『児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業のびのび』
『相談支援事業』『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』
『由利本荘・にかほ圏域障がい者就業・生活支援センター (E-Support)』

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102
TEL.0184-74-3614 FAX.0184-44-8579
TEL.0184-44-8578 FAX.0184-44-8579

◎放課後等デイサービス事業ぐんぐん 由利本荘市花畑町2丁目28番地

TEL.0184-74-8020 FAX.0184-74-8030